

平成20年度 財団法人静岡県文化財団事業計画

1 基本方針

地域に根差した個性豊かな県民文化を振興し、県民生活の向上と活力あふれる郷土づくりに寄与するため、グランシップの文化交流拠点機能の活用しながら、県や市町、文化活動団体等と連携した事業展開を図る。

本年度は、当財団が指定管理者として管理運営を担っているグランシップが開館10周年を迎え、平成21年度には第24回国民文化祭が本県で開催されるため、次の点を重視して事業を実施する。

ア 国民文化祭のプレ事業への協力など、開催に向けた機運の盛り上げに努める。

イ 財団固有事業とグランシップ自主企画事業との連携を一層強め、培ったノウハウやネットワークを活かし、効率的かつ効果的な事業の実施に努める。

ウ 県内の文化振興を図るため、グランシップ自主企画事業を活用し、教育普及事業やアウトリーチ事業などを積極的に展開する。

エ グランシップの認知度及び県民の文化・芸術への関心を高めるため、グランシップ10周年記念事業を実施する。

オ 国際化を視野に入れながら、さらなる快適なサービスの提供を目指す。

カ 県民の文化活動を支援・促進するため、文化情報の発信機能を強化する。

2 事業概要

(1) 文化情報の提供事業

事業費：10,708千円

県民の生活に根ざした様々な文化情報や県内文化施設の文化催事等を県民に提供する。

ア 情報誌「しずおかの文化」の発行

(事業費：7,708千円)

生活に密着した身近な話題や生活にかかわる様々な文化情報を盛り込んだ情報誌「しずおかの文化」(93号～96号)を編集・発行する。

なお、グランシップ自主企画事業として、本事業と連携した「しずおかの文化」講演会(4回)を実施する。

(発行2,500部 / 販売価格700円)

区分	第93号	第94号	第95号	第96号
発行時期	平成20年5月	平成20年8月	平成20年11月	平成21年2月
特集(予定)	とり・鳥	井の国	人形	(企画中)

イ 県内文化施設等の催事情報提供

県内文化施設の催事情報を収集し、グランシップ自主企画事業の情報と合わせて、グランシップ情報ラウンジにポスター・チラシを掲示し、文化情報の提供を行なう。

また、グランシップイベントカレンダー「ON BOARD」に掲載し紹介する。

ウ 文化情報データベースの構築 (事業費：3,000千円)

県内の文化活動に関する様々な情報を一元的に集積し、広く提供することにより、誰もが容易に文化活動などの情報を得ることができる環境を整備するため、情報のデータベースの構築を行なう。

(2) 文化意識の啓発事業 事業費：1,100千円

県民の文化意識の高揚を図るため、地域で活躍する文化団体を顕彰する。

地域文化活動団体の顕彰

ふるさとの伝統を礎に、新たな地域文化の創造を目指し、県内各地で多彩な文化活動を展開している団体から活動事例を募集し、顕彰する。

項目	内 容		
募集期間	平成20年8月～9月		
対象	地域文化を育て、文化の香り高い郷土づくりに貢献している静岡県内に活動の本拠を置く文化団体		
選考・発表	当財団の「地域文化活動賞選考委員会」において選考し、受賞団体を公表(平成20年12月)		
表彰 ・活動発表会	平成21年2月8日(日)		
	・地域文化活動賞	1件	賞金20万円
	・地域文化活動奨励賞	若干	賞金1件あたり5万円

(3) 地域文化の振興事業 事業費：12,300千円

地域文化の創造と発信を促進するため、県内各地域で活動する文化団体等を支援するとともに、市町等が地域の文化団体を活用した事業に対して支援する。

ア 地域文化団体の活動支援

県民の自発的な取り組みによる多彩な文化活動への参加・参画を促進し、地域の文化活動の活性化や静岡文化の国内外への発信を図るため、県内の各種の文化事業を実施する個人又は団体に対し、助成を行う。

<ふじのくに文化交流・発信事業補助金交付要綱>

補助対象者	文化活動団体又は個人	
補助対象事業	国際文化交流事業	海外公演及び外国の文化団体との合同公演
	広域的芸術文化事業	全国・ブロック規模の文化の大会等への参加、地域を超えた全県的規模の公演、展示等の文化活動
	住民参加型自主企画事業	地域の民話や歴史等を活用した住民参加型の自主企画事業
補助額	100千円～500千円(上限)	

イ 地域文化団体を活用した事業への支援

県内の公立文化施設を運営・管理する市町等が、地域文化団体と共同して実施する文化事業に対し、助成を行う。

< 地域文化団体活用支援事業補助金交付要綱 >

補助対象	市町等
補助対象事業	市町等と県内地域文化団体が共同して実施する事業
補助額	100千円～2,000千円(上限)

(4) 文化鑑賞機会の提供事業

事業費：1,600千円

身近な会場で催される様々な文化的催事を通じて、県民が優れた文化に接することができるよう、文化鑑賞機会の提供を行う。

地域の音楽公演

生演奏による音楽鑑賞の機会が比較的少ない地域で、県内音楽家によるコンサートを実施する。

(静岡県文化協会への委託事業)

開催地	演奏団体	開催時期
熱海市立 多賀中学校	静岡室内楽協会	10月21日
浜松市立 大平台高校(定時制)	静岡県演奏家協会	11月21日
静岡市立 両河内中学校	静岡室内楽協会 静岡県三曲連盟	10月7日

(5) グランシップ自主事業

事業費：348,698千円

県民の文化の創造発信拠点であるグランシップにおいて、質の高い公演の招聘や、自ら企画制作する自主企画事業、催事情報提供事業を実施する、特に、平成21年3月にグランシップ開館10周年となることから、これを記念した事業を展開する。

事業実施にあたっては、SPACや財団固有事業と密接な連携を図り、効率的かつ効果的な実施を図る。

ア 自主企画事業

(事業費：321,712千円)

質の高い芸術文化の鑑賞機会を提供し、個性豊かなしずおか文化を創造・発信する自主企画事業を展開する。(詳細は別添一覧表のとおり)

項目	事業本数	事業費
芸術鑑賞型事業	30本	167,368千円
販わい創出型事業	7本	55,728千円
教育普及型事業	12本	38,761千円

イ 催事情報提供事業

(事業費：21,986千円)

項 目	内 容
各種公演のチケット販売	グランシップ自主企画事業のチケットを販売
グランシップイベントカレンダーの発行 (隔月発行 / 63,000部)	グランシップの各種イベントや県内の文化施設等の催事情報を提供するため、イベントカレンダー「ON BOARD」を発行
グランシップマガジン「G. [ジー]」の発行 (年4回 / 20,000部)	グランシップの自主企画事業や施設等について紹介する広報誌「G. [ジー]」の発行
情報ラウンジ等における催事情報の提供	グランシップ自主企画事業や、県内文化施設の催事情報を収集し、情報ラウンジ等で紹介

ウ グランシップ10周年記念事業

(事業費：5,000千円)

グランシップ開館以来の10年を振り返り、「県民の心のオアシス」としての新たな一歩を記すため、平成21年1月から平成22年1月の間に記念事業を行なう。

項 目	内 容 (時 期)
10周年冠事業 自主企画事業	平成20年度 ア:再掲 高松宮妃のおひなさま展 (平成21年2月～3月) 「雛の宴」～5人囃子のひなまつり～ (平成21年2月) グランシップ静岡能 (平成21年3月)
	平成21年度 (案) グランシップこどものくに (平成21年5月) おとみち2009 (平成21年8月) グランシップ音楽の広場 (平成21年8月) しずおか連詩の会 (平成21年11月) 北大路魯山人展 (平成21年12月～平成22年1月) オペラ (平成21年12月) 静岡の魅力第5回フォトコンテスト (平成22年1月)
館内サイン パンフレット作成	海外からのお客様を意識した館内表示 パンフレット等の多言語化
広報関係	フラッグ等の館内装飾 各種広報媒体を使った広報展開
記念展示 記念誌作成	10年間のチラシ・ポスター・写真パネル等の展示 10年を振り返る記念誌の作成

(6) グランシップ管理運営事業

事業費：1,050,835千円

県から静岡県コンベンションアーツセンター（グランシップ）の指定管理者としての指定を受け、施設の適正な維持管理及び貸館業務等の円滑な運営を行うとともに、「県民の心のオアシス」として賑わいある施設となるよう営業・広報活動を推進する。

また、全国等の公立文化施設協議会等の団体への加盟や、県民参加システム（サポート組織）の充実をはかる。

ア 施設の管理運営

（事業費：1,033,200千円）

グランシップの利用者が安全に施設を利用し、人々が憩い集う快適な空間を提供するため、専門業者に、警備、清掃等の各業務を委託しながら、適切に館の運営管理を行なう。

管理運営に当たっては、使用エネルギーの最適化を進め、常に省エネルギーに努める。

イ 貸館事業（営業・広報活動）

収益性と公共性のバランスを確保しつつ、「親切・丁寧・柔軟・迅速」をモットーに県民ニーズに的確に対応した貸館事業を実施する。

（事業費：10,369千円）

項目	目的	内容
営業活動	・富士山静岡空港の開港による国際化の進展等も視野に入れながら、コンベンション等を積極的に誘致し、館の利用について、一層の拡大を図る。	・県内外への営業訪問活動 ・コンベンションビューローと協力した営業活動。国際ミーティングエキスポへの参加 ・県（観光局）などとの連携の推進 ・お客様の視点に立った、正確・迅速な貸館業務の実施
顧客満足度向上事業	・お客様への「親切・丁寧・迅速・柔軟」な顧客対応やニーズの把握に努めることで、顧客満足度を向上させ、再利用や利用の拡大を促進する。	・御利用の主催者へのヒアリングや訪問 ・催事終了後のアンケート実施 ・コンビニでの利用料金支払促進等の利便性向上 ・施設利用案内等の作成
広報活動	・主催者や県民にグランシップの施設や利用形態の広報を行う。 ・予約状況等の情報提供などお客様の利便性を向上させる。	・施設の空き情報をインターネットで公開 ・ノベルティグッズの作成 ・館PR用映像の作成

ウ 公立文化施設協議会等への加盟

(事業費：666千円)

文化施設の全国的協議会に参加し、他の公立文化施設等と情報の交換、連携を図るとともに、このネットワークを活用する。また、県内においては、グランシップを核とした静岡県公立文化施設協議会のネットワークの充実を図る。

(平成20年3月1日現在)

加盟団体名	会員数	備考
(社)全国公立文化施設協会	1,272	理事
関東甲信越静地区公立文化施設協議会	298	幹事、管理委員会委員
静岡県公立文化施設協議会	42	会長(事務局兼任)
全国展示場連絡協議会	69	
国際会議場施設協議会	36	監事

エ サポート組織運営

(事業費：6,600千円)

グランシップの事業運営に県民が自主的に参加・参画できる場を提供する。

また、この活動を通して県民の文化意識の向上を図るとともに、県内各地の文化施設で活躍できる人材を育成する。

(平成20年4月1日見込)

採用区分	業務内容	登録者数
平常業務	来館者案内、ダイレクトメール発送、アンケート結果の整理、情報収集等	81名
イベント業務	受付、もぎり、資料配布、会場案内、避難誘導等	94名
撮影業務	イベント・公演時の記録撮影、記録写真の整理	14名
託児業務	公演時の託児サービス	6名
計		195名

(7) 友の会事業

事業費：4,700千円

グランシップ自主企画事業への参加を促し、チケット販売に役立てるとともに、県民の芸術文化に対する関心を高めるため、「グランシップ友の会」の運営を行う。

種別	年会費	特典
個人会員	2,000円	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自主企画事業のチケット優先予約(一般発売の1週間前) ・ 自主企画事業のチケット電話予約 ・ 指定する自主企画事業のチケット割引販売(10%OFF) ・ 自主企画事業特別イベントへの参加 ・ 公演情報の無料提供 ・ グランシップ友の会提携店での割引サービス他

法人 会 員	特別 会員	200,000 円	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報誌への社名掲載 ・ 自主企画事業への招待（年間20名） ・ 事務局が指定する事業の招待券を従業員数(上限1,000枚)分配布
	一般 会員	100,000 円	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報誌への社名掲載 ・ 自主企画事業への招待（年間6名） ・ 事務局が指定する事業の招待券を従業員数分(上限500枚)配布

（ 8 ） 自動販売機等管理事業（特別会計）

事業費：910千円

来館者サービスの向上を図るため、館内に自動販売機・公衆電話等を設置し、管理する。